

II 賑わうまち

- 1 交流するまちづくり
 - 観光の振興
 - 国際交流・姉妹都市交流の推進
 - 情報発信の強化

- 2 活力あふれるまちづくり
 - 商工業の振興
 - 農林業の振興
 - 地域資源のブランド化

- 3 移住・定住しやすいまちづくり
 - 移住・定住の促進
 - 空き家・遊休農地の活用

- 4 男女がともに活躍するまちづくり
 - 男女共同参画の推進

【新】印は、新規または一部新規事業です。

【総】印は、総合戦略事業です。

本書及び概要版を希望される方は、総務課広聴広報係（本庁舎2階）、三珠支所、六郷支所でお渡ししています。
また、町ホームページから閲覧や印刷ができます。



町ホームページ

● ふるさと大使事業 35.2 万円

《担当： 政策秘書 課 ふるさと納税 係》

本町の魅力や情報を広く発信し、イメージアップを図るため大使の皆さまと力を合わせて全国に発信して参ります。

- ・市瀬秀和氏 (H24.4~) ・深沢 敦氏 (H28.11~) ・山本由紀美氏 (H30.10~)
- ・今村 裕氏 (H28.8~) ・河西千晶氏 (H30.10~) ・たかくらかずき氏 (H30.11~)
- ・一瀬皓コ氏 (H30.11~) ※ () 内は就任日

◆主な経費

- ・ 活用に要する費用 35.2 万円

●財源内訳●

町 35.2 万円 (100 %)

【総】「神明の花火大会」町花火打上げ委託料 300.0 万円

《担当： 商工観光 課 観光 係》

8月7日の神明の花火大会に、町花火として打ち上げる花火の委託料です。
神明の花火大会は今年で34回目を迎えます。

◆主な経費

- ・ 神明の花火大会町花火打上げ委託料 300.0 万円

●財源内訳●

他【ふるさと納税寄附金】
300.0 万円 (100 %)

【総】花火公園管理業務委託 56.0 万円

《担当： 商工観光 課 観光 係》

花火公園にある花火資料館などの年間運営管理を『神明の花火倶楽部』に業務委託し、花火PRの拠点施設として活性化を目指します。

◆主な経費

- ・ 花火公園管理業務委託料 56.0 万円

●財源内訳●

町 56.0 万円 (100 %)

【総】 大門碑林公園管理運営

570.2 万円

《担当： 商工観光 課 観光 係》

大門碑林公園の管理運営費です。大門碑林公園は、甲斐源氏発祥の地・平塩の岡にあり、書道のまちづくりの中核をなす公園です。古来より書道の宝典とされてきた中国歴代の名碑15基が、創建当時のままに復元されています。

◆主な経費

・ 公園維持管理費	536.5 万円
・ 事業運営費	33.7 万円

●財源内訳●

他【入園料・使用料・物品売上・ ふるさと納税寄附金】	570.2 万円 (100 %)
-------------------------------	--------------------

【総】 文化と武道の館管理運営事業

515.3 万円

《担当： 商工観光 課 観光 係》

文化と武道の館の管理費です。文化と武道の館（ひらしお源氏の館）は、書道・絵画・写真展などをはじめとする文化展などに利用される木造の建物です。

◆主な経費

・ 維持管理費	515.3 万円
---------	----------

●財源内訳●

他【利用料、ふるさと納税寄附金】	515.3 万円 (100 %)
------------------	--------------------

【総】 温泉事業

6,835.3 万円

《担当： 商工観光 課 観光 係》

県内外から年間約25万人もの来客がある『みたまの湯』の施設、源泉、送湯、温泉スタンドなどの維持管理と起債償還です。

◆主な経費

・ 維持管理費	6,706.4 万円
・ 起債償還	128.9 万円

●財源内訳●

町	1,662.5 万円 (24 %)
他【使用料・基金・利子・納入金・雑入】	5,172.8 万円 (76 %)

【総】 ふるさと会館等公園管理運営事業**2,237.3 万円**

《担当： 商工観光 課 観光 係》

歌舞伎文化公園ふるさと会館、ふれあい広場、いこいの森の維持管理費です。

◆主な経費

・維持管理費 2,237.3 万円

●財源内訳●

県 2,000.5 万円 (89 %)
 他【観覧料・使用料・繰越金・雑入】
 236.8 万円 (11 %)

【総】 文化資料館・ぼたん園等管理運営事業**444.9 万円**

《担当： 商工観光 課 観光 係》

文化資料館、民俗資料館、ぼたん園の管理費です。文化資料館内では、3Dで町PR映像が見られます。

◆主な経費

・文化資料館・民俗資料館管理費 406.0 万円
 ・ぼたん園管理費 38.9 万円

●財源内訳●

町 441.7 万円 (99 %)
 他【基金利子・雑入】
 3.2 万円 (1 %)

【総】 神明の花火会場坂路階段設置事業**802.5 万円**

《担当： 商工観光 課 観光 係》

国交省の「かわまちづくり」事業により、河川敷スポーツ広場と階段護岸が拡張整備されます。それに伴い、接続坂路の整備も行われることから「神明の花火会場」としての使用面積も2倍となり、今後、増大する花火観覧者のスムーズな人流、安全な動線確保のため花火会場への接続坂路に階段を設けます。

◆主な経費

・神明の花火会場坂路階段設置工事設計委託費 222.2 万円
 ・神明の花火会場坂路階段設置工事費 580.3 万円

●財源内訳●

町 653.3 万円 (81 %)
 他 ふるさと納税寄附金
 149.2 万円 (19 %)

【総】 姉妹町交流事業

83.9 万円

《担当： 商工観光 課 観光 係》

姉妹町である静岡県西伊豆町と毎年交流事業を実施しています。民宿やホテルに宿泊した場合の助成金事業や、4月の「ぼたんの花まつり」と11月の「西伊豆町ふるさと祭り」での相互交流を行うほか、両町による交流事業などを実施し、さらに友好を深めていきます。

◆主な経費

・ 西伊豆交流助成金	25.0 万円
・ 西伊豆ふるさと祭り参加交流	1.4 万円

●財源内訳●

町 83.9 万円 (100 %)

【総】 市川三郷町国際交流協会運営補助

50.0 万円

《担当： 教育総務 課 総務施設 係》

本町と姉妹都市を締結しているアメリカ合衆国アイオワ州マスカティーン市とは、市川三郷町国際交流協会が中心となり、相互にホームステイなどを実施し交流をしています。

また、町内3カ所で小学生以上を対象にした外国人講師による英会話教室の開催やイングリッシュキャンプなどを行っています。

これらの国際交流活動を行う、市川三郷町国際交流協会に対する、運営を補助します。

◆主な経費

・ 町国際交流協会運営補助金	35.0 万円
・ イングリッシュキャンプ補助金	15.0 万円

●財源内訳●

町 50.0 万円 (100 %)

●○○ ●○○ ●○○ 情報発信の強化 ●○○ ●○○ ●○○

● 情報システムの維持管理 1億2,161.5万円

《担当： 総務 課 情報化推進 係》

迅速なサービスを実現するために、業務の多くはコンピュータによるシステム化を進めています。これらを運用していくためには、定期的なサーバ入替、ネットワークシステムの更新等が必要になります。処理時間の短縮は、住民サービスの待ち時間短縮や人件費などの削減にもつながります。

◆主な経費

・ 保守費	2,741.2 万円
・ 運用管理費	7,805.4 万円
・ 機器リース料	1,259.2 万円
・ セキュリティ対策費	355.7 万円

●財源内訳●

県	165.0 万円	(1 %)
町	1億1996.5 万円	(99 %)

● 総合行政ネットワーク 1,839.0万円

《担当： 総務 課 情報化推進 係》

国や全国の自治体を結び、行政事務の効率化を図る『総合行政ネットワーク(LGWAN)』の運用を行っています。また、証明書などの交付申請が自宅のパソコンからできる『電子申請』を推進し、電子自治体の実現に向けて取り組んでいます。

◆主な経費

・ 運用負担金	1,829.0 万円
・ セキュリティ対策	10.0 万円

●財源内訳●

国	155.6 万円	(8 %)
町	1,683.4 万円	(92 %)

【新】 AI-OCR、RPA導入支援事業 438.9万円

《担当： 総務 課 情報化推進 係》

AI-OCRとRPAを導入すると、定型業務の業務時間が短くなり、住民サービスの質が維持されることが期待できます。

※AI-OCR: 手書き文字や印字用紙を読み取り、デジタル化する技術に人工知能による読取精度を向上させたもの

※RPA: 定型業務をパソコンの中にあるソフトウェア型のロボットが代行・自動化するシステム

◆主な経費

・ AI-OCR導入支援事業	132.0 万円
・ RPA導入支援事業	306.9 万円

●財源内訳●

国	306.9 万円	(70 %)
町	132.0 万円	(30 %)

● 「いちかわみさと議会だより」の発行

115.5 万円

《担当： 議会事務局

》

議会広報編集委員会により、年4回開催される定例会ごとに編集・発行されています。
議会広報モニターの皆さんから寄せられるご意見をもとに、よりわかりやすい広報紙づくりに努めています。町ホームページからも見ることができます。

◆主な経費

・ 議会だよりの印刷

115.5 万円

●財源内訳●

町 115.5 万円 (100 %)

● 「広報いちかわみさと」の発行

224.4 万円

《担当： 総務 課

広聴広報 係 》

「広報いちかわみさと」は、毎月1日に発行しています。

◆主な経費

・ 広報紙の印刷

224.4 万円

●財源内訳●

町 224.4 万円 (100 %)

● 町キャラクター維持管理事業(市川三郷レンジャー)

15.2 万円

《担当： 総務 課

広聴広報 係 》

町の特産品を表したキャラクターの「市川三郷レンジャー」。さまざまなイベントに出動し、町のPR活動を行っています。

◆主な経費

・ 着ぐるみのクリーニング、修繕など

15.2 万円

●財源内訳●

町 15.2 万円 (100 %)

【総】 ふるさと納税特産品贈呈事業 **1億7,852.5 万円**

《担当： 政策秘書 課 ふるさと納税 係》

「ふるさと納税制度」は町外在住者がふるさとに対し、貢献したい、応援したいという気持ちを寄附金のかたちで実現できる制度です。寄附金は寄付者の希望する用途に割り当てられ役立てられます。

※寄附実績	平成30年度	6,179 件	1億5,219.7万円
	令和元年度	15,316 件	4億2,930.2万円
	令和2年度	14,554 件	3億9,535.1万円

◆主な経費

・ 返礼品の購入に係る費用	1億0,545.0 万円
・ ポータルサイトの掲載料	2,631.3 万円
・ 返礼品の郵送料など	2,417.3 万円
・ その他	2,258.9 万円

●財源内訳●

町 1億7,852.5 万円 (100 %)

【新】 買物支援(移動販売車)事業 **126.7 万円**

《担当： 商工観光 課 商工 係》

高齢者や山間地など、買い物に不便をしている人が、買い物をし易くなるよう支援をします。

◆主な経費

・ 移動販売車業務委託料	126.7 万円
--------------	----------

●財源内訳●

町 126.7 万円 (100 %)

【総】 印章購入費助成制度事業 **30.0 万円**

《担当： 商工観光 課 商工 係》

印章(はんこ)は、国・県認定の伝統工芸です。「日本一のはんこの里」である当町では購入費の半額を助成します(上限1万円)。

◆主な経費

・ 印章購入助成費	30.0 万円
-----------	---------

●財源内訳●

町 30.0 万円 (100 %)

● 地場産業会館管理

122.4 万円

《担当： 商工観光 課 商工 係 》

地場産業会館（印章資料館）は、商工会六郷支所と併設しています。管理運営については、市川三郷町商工会を指定管理者として、維持管理を行います。

◆主な経費

・ 年間指定管理委託料	98.4 万円
・ 年間機械警備委託料	24.0 万円

●財源内訳●

町 122.4 万円 (100 %)

● 製紙試験場管理運営

29.6 万円

《担当： 商工観光 課 商工 係 》

製紙試験場は、町の地場産業の一つである和紙などの材料試験、品質検査、研究及び調査を専門的に行います。

◆主な経費

・ 製紙試験場管理運営費	29.6 万円
--------------	---------

●財源内訳●

町 27.6 万円 (93 %)

他 【使用料・手数料】

2.0 万円 (7 %)

● 市川三郷町商工会運営費等補助金

700.0 万円

《担当： 商工観光 課 商工 係 》

市川三郷町商工会は、地域社会の総合経済団体として、経営改善普及事業や地域振興事業など幅広い活動を通じ、地域商工業の振興に大きな役割を果たしています。

◆主な経費

・ 商工会運営費等補助金	620.0 万円
・ 地場産業会館施設内整備費補助	80.0 万円

●財源内訳●

町 700.0 万円 (100 %)

● まん延防止等重点措置休業等要請 協力応援金支給事業	350.0 万円
--------------------------------	----------

《担当： 商工観光 課 商工 係 》

令和3年8月20日から9月12日までの期間において県で指定したまん延防止重点地域により飲食店等の休業等要請に対し、県が支給する協力金への上乗せ支給を行います。
(町応援金の未支給飲食店が対象)

◆主な経費

- ・ 休業等要請協力応援金支給 350.0 万円

●財源内訳●

国 350.0 万円 (100 %)

【新】 小規模事業者小口資金融資事業	100.0 万円
--------------------	----------

《担当： 商工観光 課 商工 係 》

金融機関と連携し、町内中小企業や事業主が設備投資や事業拡大できるように保証料の補助を行います。

◆主な経費

- ・ 保証料補助 100.0 万円

●財源内訳●

町 100.0 万円 (100 %)

●○● 農林業の振興 ●○●

【総】 新規就農総合支援事業(青年就農給付金)	150.0 万円
-------------------------	----------

《担当： 農林 課 農林 係 》

持続可能な力強い農業を実現するには、青年新規就農者を大幅に増加させる必要があります。青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、経営が不安定な就農直後5年以内の所得を確保する給付金を交付します。

※新規就農者1名に対し年間150万円(定額補助)

※妻の場合は半額の年間75万円

◆主な経費

- ・ 新規就農者に対するの補助金 150.0 万円

●財源内訳●

県 150.0 万円 (100 %)

● 経営所得安定対策推進事業

60.0 万円

《担当： 農林 課 農林 係 》

経営所得安定対策の実施に必要となる農業者情報のシステム入力や、直接支払などにかかる経費及び作付面積の確認、農地集積の調整などを行うのに必要な経費を地域農業再生協議会に対して助成します。

◆主な経費

・ 市川三郷町地域農業再生協議会補助金 60.0 万円

●財源内訳●

県 60.0 万円 (100 %)

● 中山間地域等直接支払制度推進事業

9.0 万円

《担当： 農林 課 農林 係 》

中山間地域の農業生産を維持して多面的機能を確保していくため集落協定書を結び、5年以上継続して農業生産活動を行う農業者に対して交付金を交付します。

◆主な経費

・ 認定集落協定直接支払交付金 9.0 万円

●財源内訳●

県 9.0 万円 (100 %)

● 多面的機能支払制度事業

301.2 万円

《担当： 農林 課 農林 係 》

農業の多面的機能の維持・発揮のための地域活動を支援します。

◆主な経費

・ 多面的機能支払制度補助金 297.3 万円
 ・ 推進事務費 3.9 万円

●財源内訳●

国 152.6 万円 (75 %)
 県 74.3 万円 (25 %)
 町 74.3 万円 (25 %)

● 環境保全型農業直接支払事業

33.0 万円

《担当： 農林 課 農林 係 》

意欲ある農業者などが、地球温暖化防止を目的とした環境保全に効果の高い営農活動に取り組む場合に支援します。

◆主な経費

・ 補助金 33.0 万円

●財源内訳●

県 25.0 万円 (76 %)
 町 8.0 万円 (24 %)

● 有害鳥獣防除資機材補助金事業**90.0 万円**

《担当： 農林 課 農林 係》

農林作物を有害鳥獣から守るため、有害鳥獣防除施設を設置した農林業者に対し、資機材費の1/2を補助します。

◆主な経費

・ 有害鳥獣防除資機材補助金 90.0 万円

●財源内訳●

町 90.0 万円 (100 %)

● 有害鳥獣の捕獲事業**90.0 万円**

《担当： 農林 課 農林 係》

農林作物の被害防止のため、町内の各猟友会に銃や檻による捕獲を依頼します。

◆主な経費

・ 有害鳥獣捕獲出動報償費 90.0 万円

●財源内訳●

町 90.0 万円 (100 %)

● 特定鳥獣保護管理事業**525.0 万円**

《担当： 農林 課 農林 係》

鳥獣の保護や捕獲を行い、鳥獣による被害対策などに効果的で適正な管理を図ります。
各猟友会に保護・捕獲を依頼します。
【対象獣】イノシシ、ニホンジカ、ニホンザル

◆主な経費

・ 特定鳥獣捕獲実績報償費 525.0 万円

●財源内訳●

県 262.5 万円 (50 %)

町 262.5 万円 (50 %)

● 鳥獣害防除整備事業**経費の計上なし**

《担当： 農林 課 農林 係》

中山間地域を中心に、イノシシやシカ・サルなどの野生鳥獣による農作物被害が深刻な問題となっています。このような被害を防ぐため、県単鳥獣害防除整備事業を活用して、侵入防止柵を計画的に設置します。

◆主な経費

・ 有害鳥獣捕獲出動報償費 0.0 万円

● 松くい虫防除事業

70.0 万円

《担当： 農林 課 農林 係 》

松くい虫によって枯れた松を伐倒くん蒸処理し、松くい虫の蔓延を防ぐため、樹幹薬剤注入処理を実施します。

◆主な経費

・ 松くい虫被害木伐倒くん蒸・樹幹薬剤注入処理委託料 70.0 万円

●財源内訳●

町 70.0 万円 (100 %)

● 千本桜植栽下刈事業

12.8 万円

《担当： 農林 課 農林 係 》

町道高田上原線(通称金川曾根広域農道)沿いに私有地の山林を借り上げ、桜を植え景観の保護を図るため、雑草の下刈りなどを行います。

◆主な経費

・ 下刈等委託料 10.1 万円

・ 土地借上料 2.7 万円

●財源内訳●

町 12.8 万円 (100 %)

【総】NOPPUIブランド魅力化業務委託

305.0 万円

《担当： 農林 課 農林 係 》

特産品を活用し、関係人口を増やし、地域活性化につなげていくための事業です。

◆主な経費

・ NOPPUIブランド魅力化業務委託 300.0 万円

・ 消耗品 5.0

●財源内訳●

国 300.0 万円 (98 %)

町 5.0 万円 (2 %)

● 地域おこし協力隊(農業版)

480.0 万円

《担当： 農林 課 農林 係 》

地域へ定住する目的の事業で、地域の支援機関と地域住民との関わりを持ちながら農業等を行い自立するのを支援する事業です。

◆主な経費

・ 地域おこし協力隊(農業版) 480.0 万円

●財源内訳●

国 480.0 万円 (100 %)

● 森林経営管理制度事業業務委託**476.2 万円**

《担当： 農林 課 農林 係 》

民有林で植林した森林について経営や管理をしていくための集積計画をたて、そのための森林整備を事業化するものです。

◆主な経費

・ 森林経営管理制度事業業務委託 476.2 万円

●財源内訳●

国 476.2 万円 (100 %)

● 農業委員会交付金事業**298.3 万円**

《担当： 農林 課 農業委員会 係 》

地域農業と農地を守るため、農地の有効活用や流動化を推進すると共に、その権利を保護し、農業経営の拡大、農業の担い手の育成等広く農業に関わり、その発展と維持に関わる活動等に要する経費に対し交付される県からの交付金です。

◆主な経費

・ 農業委員・農地利用最適化推進委員報酬 298.3 万円

●財源内訳●

県 149.6 万円 (50 %)

町 148.7 万円 (50 %)

● 農地利用最適化交付金**43.5 万円**

《担当： 農林 課 農業委員会 係 》

農業委員及び農地利用最適化推進委員の担い手への農地利用の集積・集約化及び耕作放棄地の発生防止・解消等の活動に対し交付される国からの交付金です。

◆主な経費

・ 農業委員・農地利用最適化推進委員能率給 43.5 万円

●財源内訳●

国 43.4 万円 (100 %)

町 0.1 万円 (0 %)

● 農地中間管理事業

10.0 万円

《担当： 農林 課 農業委員会 係》

県農地中間管理機構は、担い手への農地集積・集約化と耕作放棄地の発生防止・解消を進める中核的な事業体です。町、農業委員会、農協、農地利用集積円滑化団体などとの連携を密にして、機構機能を最大限に発揮させ、農地中間管理事業を効率的かつ円滑に推進するため、町へ受託する事業です。

◆主な経費

・ 職員手当 10.0 万円

●財源内訳●

県 10.0 万円 (100 %)

● 農業用施設等維持管理

4,345.8 万円

《担当： 土木整備 課 農林土木 係》

農道、農業用水路などの農業用施設の維持管理に係る賃金、原材料、除雪委託など、町内各地区排水機場の保守管理業務委託及び修繕費など、農業用施設の維持管理を行います。

◆主な経費

・ 農業用施設等維持管理費 580.0 万円
 ・ 排水機場保守点検費など 1,595.8 万円
 ・ 農業用施設に係る工事・用地・補償費 2,170.0 万円

●財源内訳●

県 550.0 万円 (13 %)
 町 2,329.5 万円 (53 %)
 他【起債・委託金・負担金】
 1,466.3 万円 (34 %)

● 県営事業負担金

4,194.0 万円

《担当： 土木整備 課 農林土木 係》

中山間地域総合整備事業(市川三郷地区)農村地域防災減災事業(富士川西部)富士川大橋等耐震工事・(三珠地区)橋梁3橋耐震工事・たん水防除事業(上野地区)上野排水機場排水機場更新工事・たん水防除事業(下大鳥居地区)下大鳥居排水機場更新工事にかかる県営事業負担金です。

◆主な経費

・ 中山間地域総合整備事業等負担金 1,800.0 万円
 ・ 農村地域防災減災事業負担金 1,211.0 万円
 ・ たん水防除事業 1,183.0 万円

●財源内訳●

町 914.0 万円 (22 %)
 他【公共事業等債】
 3,280.0 万円 (78 %)

● 林業施設等維持管理

138.3 万円

《担当： 土木整備 課 農林土木 係 》

町内5箇所の林道（千波滝畑熊線、下芦川線、桜峠線、折八古関線、山保線など）の林業関係施設の維持管理を行います。

◆主な経費

・ 林業施設等維持管理費など 138.3 万円

●財源内訳●

町 138.3 万円 (100 %)

●○○ 地域資源のブランド化 ○●●**【総】 地域活性化企業人事業**

560.0 万円

《担当： 政策秘書 課 企画 係 》

大都市圏の民間企業などの社員を受け入れ、そのノウハウ、専門知識や人脈をいかし、地域の魅力や価値の向上につながる業務に従事していただきます。

◆主な経費

・ 派遣元企業への負担金 560.0 万円

●財源内訳●

他【特別交付税】
560.0 万円 (100 %)

● 地場産業・特産品PR事業

14.3 万円

《担当： 商工観光 課 商工 係 》

地場産業・特産品の販路拡大、需要拡大を目的に首都圏で展示会、物産展に出展する。継続して出展することにより効果的なPR事業を展開し売上げの向上を目指します。

◆主な経費

・ ブース出展料 5.5 万円

・ 交通費、駐車場代等 6.8 万円

・ ブース装飾 2.0 万円

●財源内訳●

町 14.3 万円 (100 %)

● 地場産業体験&特産品収穫ツアー

経費の計上なし

《担当： 商工観光 課

商工 係》

民間事業者と協力し、市川和紙、ハンコ、花火の地場産業体験と甘々娘、大塚にんじんなど、特産品の収穫のツアーを行います。素材から製品になるまでの過程などを知ってもらい、市川三郷のファンになってもらうツアーです。

◆主な経費

・ 収穫体験費	0.0 万円
・ 体験収穫材料費	0.0 万円

●○○ 移住・定住の促進 ●○○

【総】 若者定住促進住宅補助金事業

2,000.0 万円

《担当： 政策秘書 課

企画 係》

定住者の確保及び人口増加対策として、町内に住宅を取得する若者世帯を対象に補助金を交付します。

※対象要件などがありますので、詳しくは企画係までお問い合わせ下さい。

◆主な経費

・ 若者定住促進住宅補助金	2,000.0 万円
---------------	------------

●財源内訳●

他【ふるさと納税寄付金】	2000.0 万円 (100 %)
--------------	---------------------

● 結婚新生活支援事業

150.0 万円

《担当： 政策秘書 課

企画 係》

新婚世帯に対し、結婚に伴う新生活のスタートアップに係る新居の家賃などを支援します。

・婚姻届を提出した婚姻日での年齢が夫婦共に39歳以下、世帯所得400万円未満の夫婦で町内の賃貸住宅に入居

・住居費及び引越し費用の合計30万円を上限

※対象要件などがありますので、詳しくは企画係までお問い合わせ下さい。

◆主な経費

・ 結婚新生活支援事業補助金	150.0 万円
----------------	----------

●財源内訳●

県	75.0 万円 (50 %)
町	75.0 万円 (50 %)

【総】 地域おこし協力隊事業

645.6 万円

《担当： 政策秘書 課 企画 係 》

将来、市川三郷町へ住み続けてもらおうと、都市部に住んでいる方を受け入れ、地場産業などに従事してもらいながら地域活動を3年間行っていただきます。

◆主な経費

・ 隊員人件費	280.0 万円
・ 活動経費	260.0 万円
・ 募集経費	105.6 万円

●財源内訳●

他【特別交付税】
645.6 万円 (100 %)

● 移住・交流対策事業

8.8 万円

《担当： 政策秘書 課 企画 係 》

首都圏で開催される移住相談会に参加し、移住希望者に対して定住につながる情報提供を行います。

◆主な経費

・ 移住セミナーへの参加経費	5.8 万円
・ 富士の国やまなし移住・交流推進協議会負担金	3.0 万円

●財源内訳●

町 8.8 万円 (100 %)

● 町営・町有住宅維持管理事業

2,418.0 万円

《担当： まちづくり推進 課 住宅 係 》

町営・町有住宅の入退居の事務手続きや施設の修繕・長寿命化工事など、快適で住みやすくするための維持・管理を行います。

【令和4年3月1日現在の町営・町有住宅管理戸数292戸】

☆川浦団地4戸 ☆富士見団地132戸 ☆落居団地16戸 ☆宮原団地20戸
☆岩間団地33戸 ☆町有住宅市川団地80戸 ☆定住促進住宅7戸

◆主な経費

・ 町営・町有住宅維持修繕費	1,130.0 万円
・ 川浦団地空家(1棟)解体等 工事費	174.5 万円
・ 町営住宅エレベーター点検業務等 委託料	814.4 万円
・ その他	299.1 万円

●財源内訳●

町 2,418.0 万円 (100 %)



● 空き家対策事業

220.9 万円

《担当： まちづくり推進 課

住宅 係 》

「市川三郷町空家等対策計画」に基づき、本町の空家等の適正な管理を推進します。

地域と町民の安全・安心を図るため、危険空き家(そのまま放置すれば倒壊等の危険となる恐れがある空き家)や老朽空き家(今すぐに倒壊等の危険はないが損傷が激しい空き家)を対象に、除却に係る費用に対し補助金を交付します。

・危険空き家等除却費補助金

空き家の除却に要した費用の1/2、上限50万円(危険空き家)、上限10万円(老朽空き家)

※対象要件などがありますので、詳しくは住宅係までお問い合わせ下さい。

◆主な経費

・危険空き家等除却費補助金	150.0 万円
・空き家等建物緊急措置修繕費	50.0 万円
・その他	20.9

●財源内訳●

国	50.0 万円	(23 %)
町	170.9 万円	(77 %)

【総】 空き家情報登録制度「空き家バンク」事業

800.0 万円

《担当： まちづくり推進 課

住宅 係 》

「空き家バンク」は、町への定住促進、空き家の有効活用などを目的に、賃貸・売却を希望する所有者により登録された町内の空き家の情報を、町が利用希望者に提供するシステムです。

また、空き家バンクへの登録を促進するため、契約が成立した物件について、改修工事や残存する家財道具などの処分・撤去を行う費用に対し、空き家バンク登録・利用促進事業補助金を交付します。

・改修工事:改修に要した費用の1/2、上限100万円

・家財処分:家財の処分・撤去に要した費用、1棟につき上限10万円

※対象要件などがありますので、詳しくは住宅係までお問い合わせ下さい。

◆主な経費

・「空き家バンク」登録・利用促進補助金	800.0 万円
---------------------	----------

●財源内訳●

町	800.0 万円	(100 %)
---	----------	-----------

●○○ ●○○ ●○○ 男女共同参画の推進 ●○○ ●○○

【総】 男女共同参画推進事業

16.2 万円

《担当： 政策秘書 課 企画 係 》

男女がお互いに尊重し合える男女共同参画社会実現に向けて、意識改革や啓発活動など各種事業を展開し、輝かしい未来創造のための男女共同参画プランを推進します。

◆主な経費

・ 推進活動費	12.1 万円
・ 委員報酬	4.1 万円

●財源内訳●

町 16.2 万円 (100 %)